

令和7年9月吉日

那覇地区ミニバスケットボール

チーム関係者 各位

那覇地区ミニバスケットボール連盟

会長 金城 一石

(公印省略)

令和7年度 第27回 那覇地区ミニバスケットボール秋季強化大会

本大会は、ミニバスケットボール競技を通して児童にスポーツの楽しさや喜びを知ってもらうと同時に、児童の体
力づくりと社会性の育成、ミニバスケットボールの普及・発展を図る事を目的に下記の通り開催いたします。以下
の内容をご確認の上、お申込みください。

記

- 主催 那覇地区ミニバスケットボール連盟

- 日時
 - 【第1日目】 令和7年10月11日（土） 【初日予備日】 令和7年10月12日（日）
 - 【最 終 日】 令和7年10月13日（月・祝）
 - 各会場の開門時間は、後日、ホームページにて案内予定です。
 - 混雑を避けるため、会場ごとに開門時間や集合方法が異なる場合がございます。

- 場所 那覇市・浦添市内の小学校体育館

- 参加資格
 - 2025年度において、都道府県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会
U12 カテゴリーに登録されたチーム（那覇地区U12所属）および競技者であること。
 - 参加選手はスポーツ安全保険等に参加し、かつ全員JBA選手登録をしていること
 - 選手は2025年4月1日時点で**6歳以上12歳以下の小学生**であること。
 - 選手は保護者の承諾を得ていること
 - ベンチで指揮を執るコーチはJBA公認E級コーチ以上のコーチライセンスを保有していること

● チーム編成

- スタッフは監督・コーチ・A コーチ・マネージャー 各 1 名とします。
- 選手は、単一小学校に在学中の児童で編成された10名以上15名以下とします。
8名以上10人未満のチームは事前許可された場合に限り大会出場および試合成立を認めます。
8名以上10人未満のチームは大会申し込み時に「伝助」のコメント欄に選手登録人数を記載ください。
- 原則として各学校から男女各1チームのみの参加とします。
- 男女混成チームでの出場は男子にて出場可能、ただし、勝ち上がりを認めない。
- **帯同審判員1名（E級審判以上）**を出すこと。
- **帯同コミッショナー1名**を出すこと。

● 競技方法

- 日本バスケットボール協会、ミニバスケットボール競技規則に準ずる。
※2025バスケットボール競技規則（2025年4月施行）→<https://78miniren.com/docs/>
- 試合球は日本バスケットボール協会公認球（5号球）を使用し、リングの高さは260cmとする。
- 日本バスケットボール協会の施策に則り「マンツーマンを推奨」し、コミッショナーを設置する
※マンツーマン関連（2025年3月施行）→<http://78miniren.com/docs/>
- 選手において、10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、試合は行わが不成立とする。
大会エントリーとは・・・**2025年9月14日（日）17時までの期限**
- 3ポイントを採用する
- 今大会はトーナメント方式とする。4ブロックの決勝は行わが、3位決定戦は行わない。

● 表彰

- 男女4ブロック別に、優勝・準優勝を表彰いたします。
※表彰チームには賞状を優勝チームには盾を授与します。
- 今大会の男女上位8チームを2025年11月に開催の那覇地区冬季大会のシードチームとし、初戦勝利チーム（ベスト16）は地区冬季大会の予選リーグでのシードチームとする。

● 選手出場の注意

- 第3クォーターまでに10名以上のプレーヤーが少なくとも1クォーターはゲームに出場しなければならない
※登録競技者が8人以上10人未満のチームは、全てのプレーヤーが第3クォーターまでに少なくとも1クォーターはゲームに出場しなければならない
- やむをえず、クォーターの途中で交代があった場合、それまで出場していたプレーヤーも、交代選手もその1クォーターを出場したものとみなされる
- プレーヤーは第3クォーターまでに連続して3クォーター出場してはならない。この条件を満たす為に、コート上のプレーヤーを4人以下としてゲームをすることは認めない。

次の場合、ゲームの没収によりチームは負けになる

- ・ 規定する出場等の条件をゲーム前、ゲーム途中で条件が満たせなくなった場合
※試合開始後に怪我や退場により第3Qまでに3回連続出場の選手が出た場合は、ゲームは中断せず、勝ち上がった場合は没収ゲームとする
- ・ 試合終了後に、3回連続出場の選手がいる事が確認された場合
- ・ 試合終了後に、規定の出場人数に達していない事が確認された場合
※没収されたゲームは、20-0で相手チームの勝ちとする

● 大会エントリー

- 地区ホームページのリンクから「伝助」への入力、および、エントリーシート（申込書）を総務委員宛てにメールで**WordまたはPDFデータ**にて提出することでエントリーとします。
- 入力＆提出〆切：**令和7年9月14日（日）17時**
メール宛先：naha32soumu@gmail.com
〆切期限を厳守お願いします。期限を過ぎた場合は大会参加不可。
- 複数校チームについて
特別な事情により1チーム内に複数の小学校の選手が在籍している場合は、ブロック長に事前報告し、連盟により許可されればエントリー可能です。

● エントリー変更

- エントリー変更は各会場の運営責任者へ第1試合の30分前までに申し出てください。
- エントリー変更において、選手の変更があってもユニフォーム番号のみの変更はできません。

● 入場制限について

- **2階ギャラリーへ入場制限は行いません。**ただし、状況により人数制限される可能性があります。また会場校によっては人数制限を行う場合もありますので、会場案内を熟読ください。
- チームにおいて体育館1階フロアへ入場可能な人数は、**チームスタッフ4名以内、登録選手15名以内の最大19名以内**とします。
- 1階フロアおよびベンチ等からの撮影は禁止です。

● 監督会議&抽選会

- 日時：令和7年9月23日（火・祝）18:00～20:00（受付開始⇒17時）
- 場所：沖縄県体育協会スポーツ会館 1階会議室（那覇市奥武山公園内）
- **当日は地区指導者&保護者研修会（18時～）を実施後に監督会議&抽選会を行います**
※テーマ「脳震とうについて」と「育成年代における体づくり」
- 入場制限があります。各チーム代表者2名以内でご参加ください。**児童の参加は認めません。**
- 抽選会について 監督会議及び抽選会に欠席または遅れた場合は本部抽選になります。
出席できない場合はブロック長に必ず連絡してください（久米島ブロックは除く）。
- 会場校：調整中
- TOオフィシャルセットを持っているチームは会場校へ引き渡しますので、持参ください

- シード校：2025年6月開催の第37回那覇地区ミニバスケットボール夏季大会結果より

男子→優勝：松島小、準優勝：高良小、3位：石嶺小、敢闘賞：壺屋小
ベスト8：宇栄原小、さつき小、小禄南小、古蔵小

女子→優勝：石嶺小、準優勝：城北小、3位：城岳小、敢闘賞：真嘉比小
ベスト8：小禄南小、泊小、仲井真小、識名小

● 留意事項

- 大会参加費について
 - **1チーム7,000円**とします。参加費を次の銀行口座に振り込んでください。
＜振込先＞
沖縄銀行 波之上支店
種目：普通預金、口座番号：1 6 4 8 7 4 9
口座名義：那覇地区ミニバスケットボール連盟
＜振込期限＞ 令和7年9月17日（水）
 - 振込手数料は各チーム負担をお願いします。
 - 入金者がわかるように「〇〇ダンシ(またはジョシ)」とカタカナで明記しチーム毎に振込をお願いします。〇〇には学校名を入れてください。
(例) 沖縄小学校男子であれば「オキナワダンシ」と入力してください。

- 駐車場について

各会場で指定された駐車台数の制限および入出庫の誘導指示を確実に遵守してください。

また、会場周辺での違法駐車・迷惑駐車は絶対しないでください。駐車違反が判明したチームは次回の大
会にて、駐車台数0台等のペナルティを与えられる可能性があります。チーム関係者や応援に来られる皆様
に周知の程、宜しくお願い致します。

○ メンバー表（オーダー表）について

大会当日、運営本部席（各会場体育館舞台席）に提出してください。

メンバー表を更新しています。下記ご確認ください。

[那覇地区ミニ連HP→ダウンロード集→審判・競技に関する書式集→スコア・メンバー表](#)

○ ミーティングについて

大会当日、開催前のミーティングは各チームの指導者と父母会代表者で参加してください。

終了後のミーティングは各チームの指導者が参加してください。

○ 写真撮影・動画撮影について

撮影については、2階（ギャラリー）に限り可能で、1階（フロア・ベンチ）での撮影は禁止です。

※試合中のフラッシュ撮影についても禁止です。また、写真や動画を本人の許可なくSNS等インターネット上にアップロードして不特定多数の人が閲覧できる状態にすることは禁止します。なお、各チームの責任でライブ映像を配信することは可能ですが、限定公開などチーム関係者のみが閲覧できるように配慮し、不特定多数の人が閲覧できる状態で配信することは禁止します。

○ ユニフォームについて

原則としてトーナメント番号の若い番号のチームが、TO（テーブルオフィシャル）に向かって右側のベンチでユニフォームカラーは白になります。チーム事情等に対応できない場合は、前もって対戦チームと相談し本部席へ報告ください。また、ソックスの色は全てのチームメンバーのソックスの主となる色が、同じ色でなければならない（ユニフォームと異なる色であってよい）。ユニフォームの中から着用するアンガーマントについても同様の扱いとなる。

○ コーチタグについて

ベンチで指揮を執るコーチはコーチタグを首からさげて表示します。ベンチで指揮を執るコーチがコーチライセンスを持っていないチームはブロック長へ事前連絡し参加条件を確認ください。

○ 審判について

帯同審判員はJBA公認審判員（E級以上）をお願いします。原則、全チームの帯同審判員で行いますが組合せによっては審判委員会の配置に従います。大会当日の本部席にて確認をお願いします。

レフリーのユニフォームについては下記ご確認ください。地区春季～地区秋季大会はセカンドリーの着用可。

[那覇地区ミニ連HP→ダウンロード集→審判・競技に関する書式集→セカンドリーユニフォーム](#)

○ コミッショナーについて

原則、全チームの帯同コミッショナーで行いますが、組合せによってはコミッショナー委員の配置に従ってください。大会当日の本部席にて確認をお願いいたします。

○ 応援について

・試合中のフラッシュ撮影を禁止する。

・ベンチ内、観客席にはメガホンなどの応援用具を持ち込まず、かつ、応援席でのチアホーンや太鼓、ペットボトル等の鳴り物の使用した応援は禁止です。

※うちわは扇ぐ為に使用する事は可能ですが、叩いたりし、音を出しての応援は不可

・フリースローの間は静かに見守る

（例えば、相手チームのフリースローの際にブーイング[リーバンド、リーバンド]や足音を鳴らす事も禁止です）

「プレーするすべての選手達を尊重し、コート上で繰り広げられる熱戦を温かく見守る」視点に立った指導や応援が求められます。是非、良識あるベンチマナー・応援をお願いします。

お問い合わせ 不明な点はブロック長を通じてお問合せください。

「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」～暴力暴言根絶～

ゲーム中のコーチによるプレイヤーへの暴言、暴力的行為に対する対応方針（ガイドライン）

JBA では、インテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り、「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」を推進していきたいと考えています。これは、ゲームに関わるプレイヤー、コーチ、レフェリー全ての協力でゲームの価値を高めようとする取り組みであり、ゲームを尊重する精神「リスペクト・フォー・ザ・ゲーム」にそったものでもあります。バスケットボールのゲームは、プレイヤー、コーチ、レフェリー、観客も含めてゲームの価値を高める努力をすることが必要です。そして、そのためにはコーチの振る舞い（行動や行為）も非常に重要になってきます。コーチの振る舞いは、ゲームに関わる関係者（プレイヤー、レフェリー）に直接影響があるだけでなく、ゲームを観ている観客の方々にとっても大きな影響を与えます。

【テクニカルファウルの対象となる振る舞い（行動・行為）】

1. コーチのプレイヤーに対する暴言

- 1.1. 人格、人権、存在を否定する言葉（具体例）最低、クズ、きもい、邪魔、出ていけ、帰れ、死ね、てめえ、この野郎、貴様
- 1.2. 自尊心を傷つける、能力を否定する言葉（具体例）役立たず、下手くそ、アホ、バカ
- 1.3. 身体的特徴をけなす言葉（具体例）チビ、デブ
- 1.4. 恐怖感を与える言葉（具体例）殴るぞ、しばくぞ、ぶっとばすぞ、帰りたいの？、試合出たくないの？

2. コーチの暴力的（攻撃的・虐待的含む）振る舞い（行動・行為）

- 2.1. 殴る・蹴るなどを連想させる行為
- 2.2. プレイヤーと近接（顔の目の前、腕一本分より近い距離）して高圧的威圧的に指導する行為
- 2.3. 「おい！」「こら！」と大声でプレイヤーを高圧的威嚇的に指導する行為
- 2.4. 継続的、かつ、度を越えた大声でプレイヤーを指導する行為、いわゆる怒鳴りつける行為
- 2.5. 物に当たる、投げる、床を蹴るなどの行為

3. 第三者が不快と感じる振る舞い（行動・行為）

- 3.1. 不潔な服装、裸足やスリッパでの指導

※試合中ベンチで指示できるのは公認コーチだけです。

チームコーチ以外の者がベンチ外から指示する行為はそのチームのコーチのテクニカルファウルとなります。また、観客席からの指示、暴言も当該チームのコーチのテクニカルファウルとなることがあります。

※試合中における暴力的行為および暴言に対する対応（全ての試合が対象）

選手に対する暴力的行為および暴言はテクニカルファウル（C）の対象とする。コーチのテクニカルファウルとなり、2個で失格退場とする。但し、失格退場は当該試合のみの対応とする。

※審判が判定するコーチの振る舞いに対するテクニカルファウルは、「インテグリティの精神」のごく一部分であり、決してその人の人格まで否定しているわけではないことを理解してください。

※このルールは、2019年4月1日から適用されています。

JBAプレーコーリング・ガイドライン（2019年4月1日～）http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/Play-Calling-Guideline_20190311.pdf

那覇地区ミニバスケットボール連盟より

指導者・保護者の皆様へお願い

日ごろより各学校のチーム関係者の皆様には御指導ご鞭撻を賜りありがとうございます。

近年の那覇地区は県大会において上位進出をなし、県内各地区から注目をされていますが、ここ最近のマナーの悪さが目立つようになりました。例えば・・・

- ごみを持ち帰らない、会場内のゴミ箱に捨てる
- 車両の制限を守らない・周辺の違法駐車
- 2階ギャラリーからフロアへ物を落とす
- 未就学児の見守り管理不備
- 校内での喫煙、吸い殻のポイ捨て
- 選手・審判・コミッショナー・TOへの暴言・威圧行為
- 感染予防対策に対して非協力的な行為 等

このままでは大会の会場としてご協力いただいた学校関係者・父母会に多大な迷惑をかけ、借用が出来なくなります。**子どもたちの頑張りを大人が汚す様なことがあってはなりません。**皆様のご協力でこのようなことがない様にしましょう。

指導者・父母会の皆様のご協力宜しくお願い致します。

那覇地区ミニバスケットボール連盟

役員一同